学　校　だ　よ　り

平成３１年４月１０日（水）
第１号

呉市立下蒲刈中学校

〒　737-0303　　呉市下蒲刈町下島２１１９番地
TEL　0823-65-2024　FAX　0823-65-2134
E－mail　skamc@kure-city.jp　　HP　http://www.kure-city.jp/~skamc/home.htm

＝　学　校　教　育　目　標　＝　*夢の実現に向け，粘り強く取り組む生徒の育成*

第１学期始業式　学校長式辞

呉市立下蒲刈中学校
校長　　柿林　　浩彦

２年生・３年生の皆さん，進級おめでとうございます。

先程の就任式で私を含めて５名の先生方が就任し，平成 31 年度の下蒲刈中学校が今日からスタートしました。

皆さんにとっても今日は，新しい学年が始まるということで新鮮な気持ちになっていると思います。その新鮮な気持ちで迎えた平成 31 年度の始まりにおいて，皆さんに「みんなで成長する」という話をします。

竹という植物を皆さんは知っていますね。竹の特徴は，節があってしなやかで丈夫あることから，物事の節は大切だという話を聞いたことがあると思います。

今日は，もう一つの特徴である成長の早さについて話をします。

竹は土の中からタケノコとして，芽を出します。ちょうど春はタケノコ掘りの季節です。

実は，一本の竹はタケノコの時から，約 60 個の節があり，この節の数は変わらないと言われています。また，竹は年輪がないため１年目で成長がストップし，２年目からは成長しなくなります。



しかし，竹が伸びるときは１日で１ｍ以上伸びることがあり，１日で 121cm 伸びたという記録があるなど，成長がとても早いのです。

その理由は，ほとんどの植物は，茎の先端だけが伸びますが，竹は約 60 個ある節がそれぞれ同時に成長し，提

灯を広げるように一気に伸びるのです。

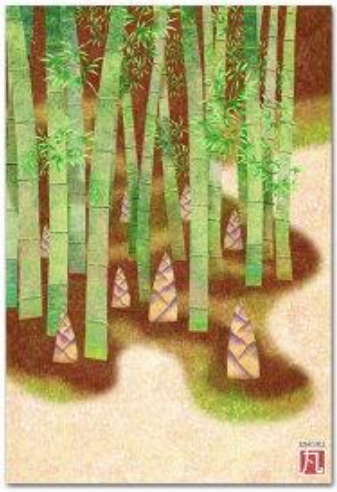
また，竹は一本一本が独立しているのではなく，地下の茎でつながっています。そして，次の年の春には，地下の茎に貯えられた大量の栄養分を吸収して，タケノコが驚くようなスピードで急成長するのです。

２・３年生の皆さんには，竹のようにつながって，根にはエネルギーを貯えて，伸びるときにはグ～ンと伸びてほしいと思います。

そのためには，仲間とのつながり・絆を大切にし，一日一日頑張って，何事にも挑戦することが必要です。

何かに挑戦するとき，挑戦をやめたら失敗になります。野球にたとえるならば，見逃し三振ではなく，空振り三振でいいのです。ですから，どんどん挑戦し続けてください。

また，明日は第 73 回の入学式が行われます。下蒲刈中学校は今年 73 年目を迎える大変歴史と伝統のある中学校です。すでに知っているとは思いますが，今年度末で下蒲刈中学校は統合する見込みです。よって，私たちは 73 年目を迎え脈々と受け継がれた古くからの伝統をこの校舎で学ぶ最後の生徒と先生になります。この一年間しっかり学び，統合後も地域のシンボルとして培ってきた下蒲刈中学校の歴史・伝統を継承していきましょう。



では，一年間を大切に過ごし，一緒に挑戦し続け，頑張りましょう。

新しい５名の先生方を紹介します

本年度，５名の先生が下蒲刈中学校に就任しました。

早く生徒の皆さんと仲良くなり，下蒲刈中学校のことも知り，全員が楽しく充実した中学校生活を送ることができるよう頑張ります。

よろしくお願いいたします。

就任者	校長	柿林（かきばやし） 浩彦（ひろひこ）	府中町立府中中学校から
	教頭	石田（いしだ） 崇子（たかこ）	庄原市立口和中学校から
	教諭	上本（うえもと） 正（ただし）	呉市立豊浜中学校から
	教諭	浅谷（あさたに） 由樹（ゆき）	呉市立天応中学校から
	教諭	松橋（まつはし） 教子（のりこ）	呉市立和庄中学校から

